

# 宗教の災害救援の 社会的評価と 持続的支援①



関西学院大学教授・日本NPO学会理事

岡本 仁宏

本通信をご覧の方々は、その実践と生き方を通じて、今回の災害支援を担っておられることと思う。心から敬意を表したい。

## 高くない 社会的評価

とはいえ、日本の一般社会からは、宗教が震災の被災者支援に果たした役割はあまりよく見えていない。もちろん、一九九五年の阪神淡路大震災の時から見れば、宗教団体の活動は一層準備され活発になされたと言ってよい。しかし、ある調査によれば、震災後一〇五日間で朝日・読売・毎日の各紙記事は、阪神淡路大震災の時は一〇二、東日本大震災の時は九二だという。つまり、宗教の支援活

動についての新聞報道は減ってすらいる。日本社会で宗教団体の支援が大きく位置づけられたか、と問えば、決してそうではなかったと言わざるを得ないだろう。

この理由として考えられるのは、第一に、日本での宗教団体の支援活動の規模が実際に小さいのかもしれない、第二に、宗教団体の支援活動についての国内の報道に問題があるかもしれない、ことなどであろう。少なくとも、これらはなんとなくの思い込みで語られるべきでなく、きちんと調べてみる必要がある。

## 調査の必要

今年東日本大震災二周年の日に向けて、日本NPO学会では、『中外日報』紙と共同で東本願寺様を含め、主要一八教団、すなわち、天台宗・高野山真言宗・真

言宗智山派・真言宗豊山派・浄土宗・浄土真宗本願寺派・真宗大谷派・臨済宗妙心寺派・曹洞宗・日蓮宗・神社本庁・金光教・真如苑・立正佼成会・カトリック教会・

日本基督教団・天理教・創価学会に対して、その支援活動を調査させていただいた。一体宗教者や宗教教団は、未曾有と言われる災害に際して、どのような支援活動を行ったのであろうか。それはもっと報道されるべきなのなかでより大きな位置づけがなされるべき規模と質を持ったのであろうか。

## 調査結果から

一八教団は、全体で一五三億円を支援した。ただし、支出先分類では、全体の六三%、八七億一千万円が被災寺社・教会や檀信徒支援等教団内部に支出され、外部の一般の被災者への直

接・間接の支出は全体の約三七%、五〇億四千万円にとどまる。一八教団による自主申告割合ではさらに内部が増え、内部が六七%、外部が三三%である。

他方、ボランティア(支援者)についてはどうだろうか。教団によっても異なるが、全体として、数的な把握は十分になされていない。デジタル化できる回答があったのは六教団で、七〇〇人規模から二万人規模まであった。また、もちろん数字に表れない個々の宗教者の献身的活動は、断片的ではあるがマスコミでも報道され、宗派を超えて多くの人々の尊敬や共感を呼んでいる。とはいえ、全体としての把握は十分になされていない。

これらの活動の規模等については、国際比較や団体類型比較からの評価を含め、多方面から論じ得る。どのように評価されるだろうか。(続く)



# 2013年夏の 全国各教区による 保養事業 開催状況

**北海道教区**  
『第2回はばたけ福島キッズ』  
共!友!朋  
期間/2013年7月31日(水)~8月7日(水)  
〈7泊8日〉40名  
小学4年生~中学1年生(保護者)  
札幌では動物園見学や  
プロ野球ナイター観戦など  
函館では市内観光や夜景見学など

**北海道教区**  
2013北海道寺子屋合宿  
コンソシアム  
期間/2013年7月21日(日)~8月24日(土)  
〈期間内5回開催〉合計310名  
保護者同伴  
北海道内寺院などにホームステイ

**奥羽教区**  
秋田でのんびりわくわく  
保養プロジェクト2013夏  
期間/2013年7月27日(土)~8月7日(水)  
〈11泊12日〉35名  
対象年齢なし  
海遊び、野遊びなど  
被ばく対策学習(保護者)

**山形教区**  
第30回 山形教区児童教化連盟主催  
「子どものつどい」  
期間/2013年8月6日(火)~7日(水)  
〈1泊2日〉30名  
山形県・福島県在住の小学3年生~中学生  
村山市山の内  
自然体験交流施設「やまばと」に宿泊

**高田教区**  
キッズふくしま  
サマーキャンプ イン たかだ 2013  
期間/2013年7月31日(水)~8月5日(月)  
〈5泊6日〉40名  
ひとりで泊まれる小学生  
池の平青少年センターでの合宿と  
ホームステイでの分泊

**富山教区**  
サマーキャンプ  
in とやま2013  
期間/2013年7月27日(土)~8月3日(土)  
〈7泊8日〉9名  
保護者同伴3家族  
富山別院への宿泊や  
教区児童研修大会への参加、花火大会、  
バーベキューなど

**高岡教区**  
第2回  
夏休み!高岡であそぼう!  
期間/2013年8月4日(日)~8日(木)  
〈4泊5日〉20名  
小学1年生~6年生及びその家族  
教区内寺院にホームステイ  
教区主催「子どもの集い」に参加し、  
地元の子どもたちと交流

**能登教区**  
夏休み!  
能登で遊ぼう!  
期間/2013年8月3日(土)~9日(金)  
〈6泊7日〉17名  
福島県在住の小学4年生~中学生及びその家族  
教区内寺院にホームステイ  
教区主催「夏の子どものつどい」に参加し、  
地元の子どもたちと交流

**福井教区**  
福井ですぞ夏休み!  
福島キッズリフレッシュキャンプ in 福井  
期間/2013年7月30日(火)~8月5日(月)  
〈6泊7日〉20名  
小学3年生以上  
福井別院、吉崎別院に宿泊  
海と山と恐竜博物館へ

**高山教区**  
福島キッズ湯ったり、  
ゆら〜り in 下呂 & 駿河2013  
期間/2013年8月16日(金)~22日(木)  
〈6泊7日〉26名  
保護者同伴8家族  
永養寺(下呂市)では地元高校生と川遊び  
や流しそうめん、夜店など。駿河療養所では  
入所者との交流と富士山周辺の観光

**高山教区**  
福島から遊びにおいでよ  
飛騨高山へ2013  
期間/2013年8月19日(月)~23日(金)  
〈4泊5日〉40名  
小学生~高校生  
高山市内の小学生との交流会や  
世界遺産白川郷の散策

**大垣教区**  
夏休み  
岐阜冒険旅行  
期間/2013年8月3日(土)~9日(金)  
〈6泊7日〉30名  
小学3年生以下は保護者同伴  
大垣共立銀行養老研修所「グリーンプラザ」  
や教区内寺院に宿泊。教区主催「同朋小学  
生研修」に参加し、地元の子どもたちと交流

**三重教区**  
「福島の子どもたちを三重へ」  
プロジェクト  
期間/2013年8月16日(金)~24日(土)  
〈8泊9日〉30名  
小学3年生~中学3年生  
伊賀忍者体験や  
観光、キャンプなど

**大阪教区**  
第4回 大阪教区での夏休み  
☆福島の子どもたちホームステイ計画  
期間/2013年7月29日(月)~8月2日(金)  
〈4泊5日〉10家族  
福島の子どもたちとその保護者  
大阪教区内寺院や門徒宅での  
ホームステイ  
大阪市内の散策、昼食交流会

**山陽教区**  
ワクワク保養ツアー  
in 邑久光明園  
期間/2013年7月24日(水)~30日(火)  
〈6泊7日〉16名  
保護者同伴6家族  
邑久光明園入所者との交流

**山陽教区**  
F.Cプロジェクト  
お寺に泊まろう イン さんよう  
期間/2013年7月26日(金)~8月2日(金)  
〈7泊8日〉15名  
福島在住の小学4年生~中学生  
教区内寺院で宿泊  
レクリエーション等を開催

**日豊教区**  
移住者  
お泊り交流会  
期間/2013年8月4日(日)~5日(月)  
〈1泊2日〉32名  
教区内への移住者11家族  
芳永寺(福岡県田川郡)にて  
交流会及び川遊びやバーベキュー、  
花火、温泉など

**久留米教区**  
福島の子どもたちと一緒に過ごす  
夏休み in 菊池恵楓園  
期間/2013年7月22日(月)~31日(水)  
〈9泊10日〉30名程度  
保護者同伴10家族  
菊池恵楓園入所者との交流  
期間後半は恵楓園をベースに  
九州各地でホームステイ

掲載の保養事業の募集は  
終了しております。

## 寺院防災 マメ知識①

### 過去帳と 門徒名簿を守ろう



普段から原本の管理場所とは別の安全な場所で、複写(コピー)したりデータ化するなどして1つは保管しましょう。重要書類や印鑑等を1階に保管されている寺院が多いのですが、地震でも水害でも建物の1階が被害甚大なケースが多く、2階に1つは保管される事をお勧めいたします。最近ではクラウド(データをパソコンや携帯電話ではなく、インターネット上に保存するサービス)を利用し管理している寺院もあります。ただし、個人情報にかかわることなので、取り扱いには十分に気をつけましょう。

災害時の門信徒との連絡方法として、公衆電話は繋がりが易いです。また普段から寺院のメールアドレスを知らせ、門徒のメールアドレスを把握しておくこともいざ連絡が取れなくなった時に役立つでしょう。